

びっと・いん



★イタリアの味が手軽に！
住吉ターミナルビル1F
にオープンしたチッタアル
タは、本格的な味が楽しめる
ピッツェリア。

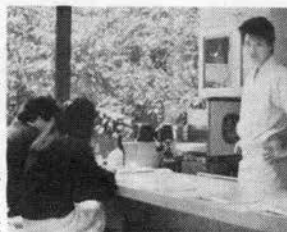
木造りのテーブルと椅子
そして白壁と、ところどころ
にほどこされたグリーン
が素朴なイタリアの田舎屋
を思わせる。その場ですば
やく焼きあげるピッツァ
は、軽くて熱々のところが
一段とおいしい。おすすめ
はきのこ生ハムのピッツ
ァ(900円)、大人の味の
4種チーズのピッツァ(7
50円)等。珍しいイタリ
アンビールやカクテルを片
手にほおばってボナペティ
ート!! テイクアウトも利
用できる。



可愛いくとも、本格的

■住吉ターミナルビル1F
85415552 10AM~10P
M 年中無休

★生田の森を見ながらイキ
のいい鯛・蛸料理を
三宮駅北側の東門筋から



仲良しさんにもピッタリ

中山手通りに出て少し差手
に、イキのいい鯛料理、蛸
料理を手ごろなお値段で食
べさせてくれる店がある。

味鶴という割烹料理店で、
天然ものの魚を四国は松山
から毎日直送してくるのが
味噌。量敷きの落ち着いた
室から生田の樹海を眺めな
がら、心のこもった料理に
舌鼓を打ってみては。

おすすめメニューは「小
町弁当」800円(女性の
み)「四季弁当」1500

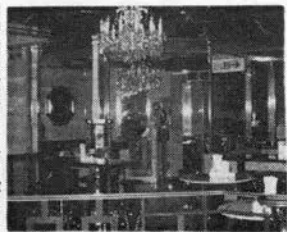
円「味覚弁当」2000円
「ミニ会席」3000円。
一品ものの「鯛まんじゅ
う」も好評だ。

■中央区中山手通2・12高島ビ
ル2F
33317437

星11:30~2:30夜5:00~10:00
★デイスコで嬉しいフアッ
ションナブルなイベントが

4月の第4週末までのウイ
ークデイ(月~木)を利用
してオーB1Fのキング
&クイーンで嬉しいイベン
トが行なわれる。内容は、
アパレル会社15社とのタイ
アップで、毎日ごとに違っ
た商品のディスプレイが楽
しめその上、当日お越しの
方に抽選でその商品をプレ
ゼントするというもの。イベ
ントのチラシを持って行く
と1枚につき3名様を千円
OFFという優待も。

4月のウイークデイは盛
り沢山の企画があつて何だ
か眠れなさそう。



嬉しいイベントが……

■中央区北野町1 オーバビル5
30PM~12:00AM
2214500 年中無休

★新作ビデオ情報!
「レイプ」「スプーン」

愛読者のみなさんへ
おいしいプレゼント

銘菓 藤江屋分大

吹き 抜けの 美しい 庭を眺 めながら、 主菓 子とい

明石の銘菓「藤江屋・
分大」ではそんな贅沢
な時間が過せる。

昨年の12月に6階建
ての本店が完成した
「分大」の1階には、
その場で和菓子が味わ
える立礼席が設けられ
ていて、季節ごとに変
わる主菓子と抹茶、あ
るいは煎茶のセット
(¥700)が愉しめ
る。吟味された材料に
よってつくられた和菓



子は風味があり、まろ
やか。特に、銘菓にふ
さわしい。

■明石市本町1丁目12-17
078(911)3635
9:00~19:00 火曜休
■抹茶・煎茶セットを10名様
にプレゼント。住所・氏名・
を記入の上、月刊神戸子4
月号「びっといん分大」係まで

杯の幸せ」など数々のヒット作を生み出した落合恵子原作の『夏草の女たち』(講談社文庫刊)のビデオソフト(109分/カラー¥14500)が東芝映像ソフト㈱から発売される。



4月7日、東芝映像ソフト㈱より発売

・東中野のオンボロアパートに様々な運命を背負った女たちが住んでいる。物語は、世間からはみ出して戦後を生きた抜いた女たちの姿を7才の少女・友子の「裸の目」を通してリリカルに描く。監督・高橋勝、出演・阿木燿子、今陽子他。

■「夏草の女たち」のビデオソフト発売を記念して、原作本を2名の方にプレゼント(住所氏名を明記の上本誌編集部へ新作ビデオへ)係まで。

★ゆったりスペースで季節の味覚を
トアロードから少し東へ入ったところに、春夏秋冬それぞれに季節に合わせた活魚料理のお店大瓶狸々がオープン。広いカウンタートとテーブル席、それにお



座敷では宴会もできるゆったりスペースの店内は、落ち着いた雰囲気。お昼のサービスタイムにはミニ懷石が2500円と3500円のコースで、おつくりから炊き合わせ、天ぷらなど盛り沢山の料理を楽しめる。「今度新しく、

あなこの箱ずし、巻ずしも始めました。持ち帰りでもきますのでぜひ「賞味下さい」と店長さん。もちろん宴会もOK。

■中央区北長狭通2-15-1大信サ
ンセットビル7F ☎322122
15 AM11:30 PM10:30
スタイム AM11:30 PM3

★ファミリー的雰囲気
楽しくお食事を

3月3日にオープンしたばかりのカジュアルレストラン神戸ペルは、明るい店内とボリュームたっぷりの



お子さんもきっと満足

料理、手ごろなお値段が人気を呼んで連日大盛況。子供さんを中心にした庶民的・ファミリー的雰囲気の皆さんに親しまれるお店を目指しています」とは店長さん。

おすすめメニューは「リブセット」980円、「ペルセット」880円、「レデイスセット」750円、そしてお子様には「ちびっ子セット」が喜ばれています。

■住吉ターミナルビル(住吉駅・リブ3F)
☎85415522
AM10 PM

●世界の味めぐり

フランス料理
シヤンテ・クレール

中央区豊津通8三宮ターミナルホテル4F
☎2321630 29110041(ホテル宴会課)

本格的フランス料理のレストランが三宮ターミナルホテルにオープンして9年目。この4月は趣向を凝らした企画が目白押しである。

まず15日(土)は「フランス料理と世界のワインの夕べ」と銘打った「特別賞味会」が午後6時から。予約制で税・サ込み



格調高い雰囲気の店内

16000円だが、魚や肉料理に合わせてワインも心ゆくまで堪能できるのが嬉しい。この催しは春と秋に1回ずつ行う予定という。次に22日(土)午後2時から「ブライダル・グルメフェア」が、今秋結婚を控え

たカップルおよび両家の親御さんを対象に開かれる。披露宴もできることを広く知ってもらおうという趣旨のもので、特別価格の10000円にて奉仕。ぜひお試し下さい。さらに27日(木)は1200円でケーキ食べ放題、コーヒー・紅茶飲み放題の「ケーキデザートバイキング」がある。いろいろなお菓子を並べて楽しい一時を過ごしてもらう企画として、毎月最終木曜日に午後2時〜5時に開かれる。オープン9年目を迎えますます充実のシヤンテ・クレールである。

ポケット ジャーナル



★県下の文化向上に貢献した人々を顕彰

文化団体「半どんの会」



主催の「半どんの会」文化賞の表彰式
昨年の表彰式
名と1
団体
が決定

○現代芸術賞

①文学部門：高橋夏男(評論・詩)、丸本明子(詩)、小畑庸子(短歌)、小泉八重子(俳句)

②芸術部門：田中寛児(日本画)、岩瀬憲一(洋画)、横山悦平(かな書)

○文化功労賞：正木越影(詩)、坂田二三夫(短歌)、上田一成(短歌)、若松六魚(俳句)、木戸正

(郷土史)、田中史雄(郷土史)、最勝彦(音楽)

○県民感謝賞

三浦真蔵(社会)、鴻谷隆生(洋画)

○及川記念賞：高濱直子(児童文学)

浅田耕三(小説)、西野春美(短歌)、有馬尚苑(墨象)、鹿嶋(正岡芸)、羽田まこと(工芸)、尾山菊矢(日本舞踊)、劇団らせん館(演劇)。

なお表彰式は3/25、12時30分よ

★羽ひょうこ
花のフェスティバル

例の花のフェスティバルが今年も4月30日(日)から5月5日(祝)まで、播磨中央公園をはじめ東播磨7会場で開催。

○播磨中央公園 4月30日(日) オープニング・ファシリテージ 5月3日(祝) トランポリンショー 5月4日(休) スイグルミバンドショー 5月5日(祝) わんぱくカーニバル。

ほか、フラカースタン、



昨年度の風景
いこい
の村は
グリー
ンピア
三木、

ま青少年館、西脇馬事公苑、嬉野台生涯教育センターでも楽しい催し。

★精神性溢れる

インド音楽の真髄を巷では様々な音楽が、あぶくのごとく現われては消えているが、最近商業主義



輝く旋律

とは無縁な民族音楽が、静かなブーム。中でもインドの豊かで深い音楽のファンが増えていく。

このたび天楽企画が主催するアミット・ロイ シタール演奏会では、そのインド音楽を堪能できる。アミット・ロイさんはヨーロッパやアメリカでも盛んに演奏活動を続けているシタール界の新星。「銀のように輝く旋律」と評されている。

●5/12(金) 19時 アイル・モル・コタ(宝06 20314636)
●5/13(土) 19時 パーズビル(宝078 8541111) 25500円(前売2000円)
●演奏者：アミット・ロイ(シタール)、吉見正樹(12日、タブラ) 山中治子(13日、タブラ)

★自由と生命の躍動

ミュージカル「坂本龍馬」6月3日(土) 125日(木)、新神戸オリエンタル劇場で上演されるミュージカル「坂本龍馬」の記者会見

誕生日ありがと運動



お願ひ地蔵様

一粒園の池田先生へ白磁のお地蔵様が送られてきました。笑みを湛えたふくやかな表情は懐かしい大ちゃんによく似ています。

園芸の修業をするお父さんについてやってきた大ちゃん、伝い歩きの際に転び腕挫傷を受けて左半身麻痺になり、いざってよく動けません。二歳半で入園した大ちゃん、今は伸び伸びと育ち、友達を押す乳母車に乗ってよく散歩に行きました。友達が熱心に地蔵様に祈っています。「大ちゃん、歩けますように」という言葉に、先生は胸がいっぱいになりました。その祈りが通じたのか、大ちゃんは急に歩き出したのです。四歳の秋のことでした。そして運動会では左足を引きずりながら駆けっこと加わりました。先にゴールインした友達が大ちゃん、の所に戻ってきていっしょに歩調を合わせ、美しい光景が見られました。

翌年の春、技術を修得されたお父さんは帰郷され、間もなくお地蔵様を送って下さいました。そして一昨年五月先生が入院されていた天理の病院で懐かしい大ちゃん、と再会しました。四年生の先生の中を走り回る健在ぶりが嬉しく二人は抱きあう喜びました。

稲が色づく運動会が近づくと先生はお地蔵様に大ちゃん、の元気な成長を祈られるのでした。(K)

誕生日ありがと運動本部

61神戸市中央区御幸通八丁一六 神戸国際会館一階 郵便局の隣 電話078-311-2114

が京町オリエンタルホテルで行なわれた。映画やTV



坂本龍馬 製作発表
注目度 100% 描かれ
龍馬の
初ミ
ユージ

カル化とあつて多方面からの注目をあつめそうだ。

「単なる歴史上のヒーローではなく命がけで自由を勝ちとつた青年、龍馬の生命力溢れる姿を描ければ。そして彼の語りかければ。」

自由」に共感を覚えてもらいたい」と脚本、作詞の松山善三氏、音楽も邦楽と西洋楽法をみごとに調和させたオリジナル曲で、全曲、甲斐正人の手によるもの。「龍馬のインナーナショナル志向は僕にピッタリです」と龍馬を演じる西城秀樹さんも意欲的。その他の主なキャストは、恋人おりよう役に若葉ひろみ、お登勢役に雪村いづみ、中岡慎太郎役に羽賀研二の各氏。

★オーブン記念パーティー
に和田アキ子さんも登場
3月18日、北野にオープンした和田アキ子さんの店「ヘアーサロン」で「バズ」とインナーショップ「A&K」のオーブンニングパーティー

のために御本人も来神。従業員には、常にお客さんの身になるように、と教育していきすが、私はついきびしくなりすぎますので、店は夫と弟にまかせて、私は東京で仕事に励みます」とあいさつ。和田さんのキャラクターの表われた、暖いパーティーだった。また店の舗を幹旋したの和田さん、ふり青木社長のかけつけ「和田さんの人柄にひかれてこの話は進めました」と話題性の高さに満足げだった。



★「NEC」のウインドが神戸カラーに:
C & Cでおなじみの日本電気株式会
社・神戸支社(中央区東町126番地)が1階のショールーム「神戸サントピア」のウインドを飾るデザイン画を募集していたが、このたび2作品が優秀作品として決定した。この企画は神戸のイメージを自由に描いてもらおう



と、サントピアショールームの南側ウインドを使用し、デザイン画をカッティングシートで再現するというもの。

2点の優秀作品は前期・後期にわけてディスプレイされる。4月9日は、枚方市の主婦・岩永登代子さんの「エキゾチック風景」。

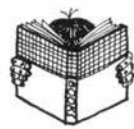
10月13日が、神戸市兵庫区のグラフィックデザイナー・東山貴巳さんの「陽気な電子ロボット達」。賑やかなウインドはオフィス街の評判になるはず。

★ルミナス神戸、シーズンインに向け再就航
いよいよ観光クルーズインに向けて大型クルーザー「ルミナス神戸」(三、七〇〇総ト)が3月18日、神戸港・中央突堤で冬の運休を終えて再就航した。



春から新たに建設中の関西国際空港沖を巡るコースを増設。またレストラン

図書ガイド



六人家族の中国ノート
中岡義介・フアミリー著

本書は一昨年、大学教授一家6人が赴任、湖南省の田舎都市・長沙へ赴任、その驚きに満ちた体験をまとめた記録である。食生活や学校体験、子どもを通じた人々との交流など、単身では触れられない中国に体当たりしている。北京ではなく、ごくありふれた都市での人々の暮らしに接したかった、との著者の言葉が興味深い。(学芸出版社刊 18000円)



句集 遠望
小泉八重子著

「眼前の景を通して不確かなもの、いつも手よりすりすりと逃げてゆくもの、そのカオスの如きものが少しでも把握できれば」と作者自身のあとがきにあるように、遥かに揺れる塔を遠望しながら「その後方に潜むほうとしたものを見る」目を感じられる俳句集である。桜並木一番端がさしびがる。(本阿弥書店刊 2500円)



A Catskill Eagle
ロバート・B・パーカー著

国際都市神戸、たまにはパブリックも読もう。本の選び方で読ませるもの。その点のスペンサーシリーズは、ボストンの私立探偵スペンサーが、気のきいたせりふを連発しながら、事件を解決していくもので読みやすい。ペンギンブックスから数多く出ているし、翻訳版(早川書房)もある。

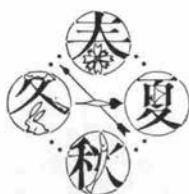
ンやパーティールームをより豪華にアレンジし、ラウンジの窓も拡大、景色をより見易くする等、ワンランク上のサービスに力を入れている。

この日は午後3時から新航路の就航式が行なわれ、テープカットの後、出航を祝った。問い合わせは(電話)333-8480。

★北野を舞台に「遊花人」が花々の競演、

異人館倶楽部のゴルドンウィークは「花じかけの7DAYS」。4月29日(土)15時5日(金)、異人館倶楽部パートIIで7日間におたり、フラワーデコレーションが大胆に展開される。

計時花



グルメデアイデアとは:

今年の秋11月に京都・大阪・神戸の三都市でワールド・ファッション・フェアAW・F・F・Vが行われる。神戸では神戸商工会議所が中心になり、まず、ポートアイランドのファッショントアウの完成記念の街びら

現在、各々の分野で活躍しているフロリスト7人が、今までの既成概念にとらわれることなく、遊び心を大切に花をアートするフ



G・Wはフラワーバージョンアート集団「遊花人」を結成。自由な発想で技術、個性を出しあい、人間としてのつながりで、ひとつのモノを創りあげていく。今回の「花じかけの7DAYS」が遊花人のデヴュー舞台。空間に花がとぶ——ミステリア

き。そして、コウベ・コレクシオンなどのファッション・フェア。そして、グルメデアイデア'89、つまりグルメ・フェアが開催されることになっており、着々と準備が進められている。

W・F・F、ワールド・ファッション・フェアにグルメ・フェアが織り込まれているのは素晴らしいことだ。「衣・食・住」の三つの要素が生活を支えているのだから当然、食が大きくその位置を占めている。衣だけが

スでロマンティックなこの企画をお見逃しなく。

★読者プレゼント

日本タウン誌協会に加盟の映フェニックス出版から「観光レジャーガイドふくい」が刊行されたのを記念して、この本を5名様にプレゼント。豊富な写真とイラストが一杯、福井の旅はこれ一冊でOK。



福井の情報が満載

【御希望の方は住所・氏名・書を書いたうえ月刊神戸つ子4月号「観光レジャーガイドふくい」係まで。

ファッションのすべてではない。生活文化すべてに、彩どりと豊かさがなければ、本当に生活の豊かさが生まれてこない。

グルメデアイデア'89は、グルメ・セレクトション/食の展示会。グルメ・プロムナードは「食談会」や「音談会」など食の専門店を中心にした楽しい企画。グルメ・パーティーはホテル・旅館などで企画される豪華なパーティー。そして、グルメ・シンポジウムでめくくる。期待いっぱい催しだ/V

●KOBE POST

★オリックス・ブレーブス神戸後援会(仮称)が、3月30日に発会式を神戸ポートピアホテルで行われました。代表発起人は、奥村輝之以登田徳、大熊律夫、大西祥、奥塚晃八郎、笹山幸雄、野澤太一郎増田晴信、森本泰好さん。

★建築家の小林恒さんが、2月26日ロイヤルホテルで、松岡由賀さんとの結婚を祝う会が開かれました。

★合資会社井上油店の代表社員井上晃孝氏が亡くなられ、三月十七日真光寺で社葬がとり行われました。

★デザイナーの中島嘉子さんのご主人金崎敏夫氏が、病気のため、三月十八日に亡くなられ、十九日にご葬儀が。心よりご冥福をお祈りいたします。

★4月26・27・28日、和紙ちぎり絵の紅展・中野華社長・全国大会が、神戸国際展示場で開催されます。4月27日は、第2回ダークダックス紅展コンサート(神戸国際会議場メインホール)が、16時から、親睦パーティーがポートピアホテル音楽の間で18時より開催されます。(会費12,000円)

★4月13日・15日。いけばなインスターショナル神戸支部(花展委員富士崎良ニツキオールマン)による、第16回いけばなインスターショナル神戸支部の花展が開催され、初日朝10時花展のオープニングセレモニーが、神戸市立相楽園会館で開かれる。

★四月二十日。伊藤忠商事(代表取締役社長 米倉功)大阪建設開発部と都市開発課による「神戸北町」の造成工事が三月を以て竣工十二時三〇分より神戸ポートピアホテル音楽の間で感謝の意をこめパーティーを開く。

やけくそカラオケ

高橋

孟^ママンガと文^{ブン}



全葬連認定「葬祭専門士資格取得者」
株式会社 大谷 徳風 社
代表取締役 大谷 晃世

全国葬祭事業協同組合
神戸葬祭事業協同組合理事
神戸市規格葬儀取扱指定店理事
本社／神戸市長田区松野通1-11-12
☎078-621-10089
鈴蘭台支店／☎078-592-5485

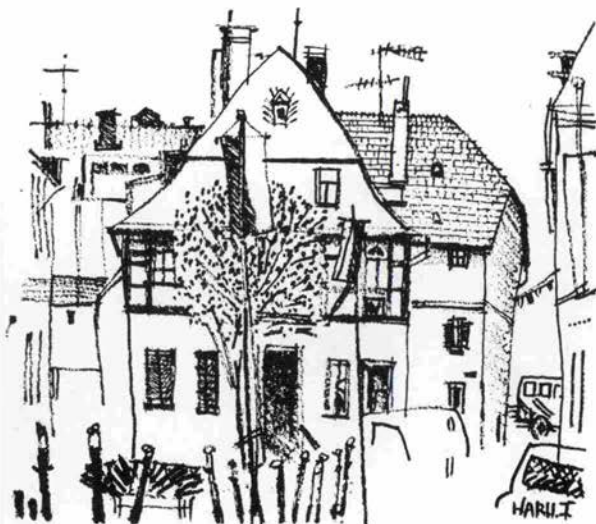
近ごろ、自分と同年配の知人がバタバタと他界する。まるで、戦場で至近弾^{しきんたん}が落ちてくるような気持になるこの頃である。若い人には理解し難いだろうが、至近弾というのは敵の砲弾が身近かに落ちてくることで、敵弾の焦準が合ってきた証拠ということなのだ。まだ大先輩が亡くなった場合は、遙か前方に弾が落下している感じで、まだあすこまでは距離がある^ゝと思える。また、頭越しに弾が通過して、後方の後輩にあたった場合は、自分分は運がよかった寿命があつたんだ^ゝと思える。

ところが、最近のように、自分に近い年齢の知人が、つぎつぎ倒れていくと（次は自分の番ではないか...）と、大きなショックをうけるのである。ましてや、今は、年齢の順序などない時代。交通戦争、産業戦争、などなど、何時、タマがあたるかわからない「戦場」となると、熟年組は、昔を思い出す。最近、カラオケバーのマイクを握って歌う声は、若き日に、撃沈された艦^{くわい}の筏につかまり、ヤケクソに怒鳴っていた歌に似てきたのである。

■第18回ブルーメール賞受賞
連載小説へ1▽

モルダウ川の ナゼン波

森 榮枝
画／石川晴久



「これで全部？」

添乗員ニシダ・カヨコの細い目が、急に大きくなったように見えた。ハインツがまだまだ若いと自負する肩でウンター・デン・リンデン・ホテルのフロントに運び込んだ大型スーツケースは十四個。

「えっ、足りない？」

一度たしかめたはずのバスの横腹の収納庫を、もう一度開けて調べたが、自分用のポストンバッグが一つ残っているだけで、結局スーツケースはニシダの言う十九個に五個も足りない。

ハインツは（抜かったな）と思った。やっぱりパーバラのことが心のどこかに引っかかっている気が配りがおそろそかになったのだ。

飛行機の到着が遅れ、独りターミナルにバスをとめて待つ間、又してもそのことを考えていたので、あの時、西ベルリン空港の荷物渡し口に残してきたのかもしれない。

もし乗継のフランクフルト空港に残っていたとしても、あの時にハインツが気付いていれば、西ベルリンとフランクフルトなら電話は直通だし、時間も経っていないことだから、もっと探しやすかったに違いない。

人数と荷物の数のチェックは添乗員の仕事で、運転手には責任はないが、実際に自分の手で積み込んだ者としては気になることだった。

時刻が遅いので、客はそのまま食堂へ通され、テーブルに付いたが、大方は時差ぼけと長距離の飛行疲れでぐったりしていた。今、東ベルリンはサマータイムで午後八時。日本はもう夜中の三時なのだから、昨日そこから抜け出してきた体が自然に眠りを欲しても無理はない。

しかし、ニシダはさすが職業柄、慣れたものだ。小柄な彼女は、ここでは童女にしか見えないが、どうして、なかなか有能で疲れも見せずに動きまわる。

食堂で客の飲物の世話をし、ウェイターと食事の打ち合わせをし、とって返してフロントで消えた荷物についてあちこちに問い合わせをしている。「西側」とは、電話が直接通じないのでもどかしがっている。西ベルリン空港など、国境さえなければ車で一走りの所なのに、荷物が有るのか無いのか、ただそれだけのことがなかなかつかめないのだからむりもない。スープが出て、サラダが

出て、そのあとちよつとキッチンが手間どつてゐる間に、ハインツは中座してフロントへ行き、クラークに言つてみた。

「『西』と連絡をとつてゐるんだろ？ こつちもちよつと頼めないかな、家に急用ができたんだ。フランクフルト。空港と同じ局番なんだが……」

クラークは、自分たちと同じ民族で、しかし今は制度の異なる「外国」の人であるハインツをやや複雑な表情で見たが、ふつと目をそらせて、

「ナイン」（だめだ）

と一言、すまなさそうな顔させせず、とりつくしまでもなかった。

パーバラは、大型バスの運転というハインツの仕事を大切に思つていて、家を出る前に怒らせたりしないよう気をつけてゐる。それはハインツにもよく分かつてゐるから、こちらまでできるだけ彼女の心遣いに応えてゐるつもりだったのに、今朝は、ふと夫婦の気持の歯車がずれて、あんなことになつてしまつたのだ。言葉のはずみだった。悪かったな、と思う。パーバラの方もそう思つてゐるかもしれない。「東側」へ入る前にちよつと電話をしておけばよかった、と今になつて思うが、国境を越えるまではまだ感情が波立つていて、こちらが悪かったとは思えなかつたのだ。連絡ができないとなると無性にしたくなるものだが、もう仕方がない。五日後に「西側」へ戻れる日待つしかない。

客室係らしい男が事務所へきて、暑い国から来た日本人たちのために少し早い暖房を入れようかと相談してゐる。九月になつたばかりというのに今夜は冷える。ハインツはクラークに両手をひろげて見せて「あきらめた」という意志表示をし、食堂へ戻つた。

廊下の窓のガラスに白い点線が幾すじも走つてゐる。雨になつたようだ。

テーブルには、やわらかく煮込んだじゃがいもとビーフンズ、それに焼き肉などが出ていて、日本人たちは量の

多さに驚いてゐた。

朝になると、雨はどうやら止んでいた。昨夜ぐつたりしてゐた日本人たちは、一晩寝ると元気をとり戻し、賑やかにしゃべりながら朝食をとつてゐる。ニシダによれば、スーツケースが見つかったという連絡が入つたのでお互いに喜び合つてゐるのだそうだ。

今日は、ブランドンブルグ門、モリ・オーガイの家、ベルガモン博物館などを見てそのまま出発の予定だったが、五個のスーツケースが昼ごろ着くというので、一たんホテルへ帰り、昼食をしてから次の町へ行くということに予定を変更、午後は第二次大戦終結の会談が開かれたボツダムを経てライプチヒに入る。

本を半ば開いて立てた形、というユニークな建物があつた。ライプチヒが誇るカール・マルクス大学である。元ライプチヒ大学といつてゐたのを改名したのだが、有名な経済学者とこの大学が特に関係が深いというわけではないらしい。ハインツは大通りをへだてた広場の銅像の横に立つてその建物を眺めてゐた。建物が本の形だと、並んだ四角い窓が印刷された活字のように見える。午後には客も運転手も自由行動であつた。

大きくカーブした道を二輛連結のバスが走つてきて大学の門前で停まると、前の方の扉から、白の半袖ブラウスに真紅のスカートという姿でクリスチーネが降りてきた。上背も肩巾も大人並みののに、なぜか、どこが違うのか、遠目にも少女だということが分かる。

ハインツを見つけると、よく透る声で、
「グーテンターク」

と言いながら、ハンドバッグを振り回すようにして手をふつてゐる。

クリスチーネは、髪の色が濃いのに瞳の色は淡い。小さい時からそうだったが大きくなってますますはつきりしてきた。少しカールした髪は暗褐色でほとんど黒に近く、眼の方は水のように透明なブルーグレー、そして、驚いたり、じつと見つめたりすると、黒い瞳孔がみるみる

丸くひろがっていくのがよく分かる。

ハインツはいろいろな国の観光団のために大型バスを運転してもう何度も来ているからライブチヒの町は珍しくないが、この娘が会うたびに美しく大人びてくるのには目をみはる。とびぬけて整った顔というわけでもないのに、まばゆいばかりの変身ぶりである。

カールにはそんなことは言っていないが、あの子はこの遠縁の娘の成長をどんなふうに想像しているのだろうか。

「お父さんはいいなあ、マリীবおばさんやクリスチーネに又会えるんだものね。早く『壁』が無くなって、皆行き来できるようになるといいのにな」

などと無邪気に言っているが、今のクリスチーネと突然出会ったりしたら、そういう言葉がすらりとは出てこないかもしれない。

幼馴染が大人の女性らしくなったのを見て、少年が自身の中に青年の心を意識する瞬間——そんな場面にもし居合わせたら、自分はそとその場をはずすだろう。そして今、リンデンの並木を吹く秋風が肌にしみるように「古い」をかみしめることだろう。人生の六十歳はライブチヒの九月……。

「カールがね、きみやマリーに会いたい、って」

「そう？ 私も。でも、私たちは今『東』のお金を大事にしなくてはいけないから『西』の国へは行けないけど、カールはどうして来られないの？ 『西』の人たちはお金持ちだし、おじさんは来られるのにね」

東西ドイツの交通規制は、大戦後、米ソの首脳や、E.C.、東欧、各国指導者たちの勢力あらしや思惑に揺れて、今にも解けるかと思えば急に厳しくなったり、又なるとなくゆるくなったりした。首脳の会談が行なわれたり条約が発効したりすることと末端の取締まり方針がゆれ動くことは必ずしも正確に一致しない。

ペレストロイカがモスクワから東欧へ、更に行政から庶民へと浸透するには少し時間がかかるだろう。国家

間の勢力争いなどに関係ない庶民にとっては、やりきれない暗い話だ。

だが、今、この町は、夏の終わりの豊かな緑と初秋の青い空の間、庭や公園にバラ、ひまわり、アネモネ、菊とりどりに咲きあふれ、一年中で最も明かるい季節の、最も明るい昼下がりである。

「今度のツアーは急に決まったものだから勤め先の工場に電話したりして迷惑じゃなかったかな。マリーはどう言ってた？」

おじさんたちからみると、社会主義国ってこちこちにきゅうくつに見えるんでしょうけど、それくらい大丈夫よ。でも急だったから両親とも休みがとれなくて残念がってたわ。よろしく、って。パーバはおばさんお元気？」

「うん、週に二日は仕事、二日はボランテニア、あいかわらず忙しがってる」

あれから二日経っている。まだ怒っているか、ケロリと忘れているか、ふっと気になった。大きくたって親の思い通りにならなかった子供のことで両親が責任をなすり合うのは見苦しい、とかねがね思っていたのにそうなってしまったのだ。その上パーバが一番嫌がる「まともに言い返すこともせず、むつつりしたまま背を向ける」という態度で出てきている。

しかし今日はかわいいくリスチーネと一緒に。考えてもしかたのないことを考えるのはやめておこう。

旧市庁舎やトーマス教会のあるマルクト広場に近づくと『西』からの観光客らしい姿が目立って多くなる。

トーマス教会前の木蔭では、青年時代のバッハの像が、「コイン一枚の持ち合わせも無い」とボケツトを裏返して立っている。ドイツ人に珍しいユーモアだとか、いやドイツ人らしいリアリズムだとかいわれるが、同じドイツ人でも昔の人の気持は分かりにくい。ハインツには、何も銅像にこんな姿をさせなくても、と思える。

コーヒー、紅茶、砂糖などを売る店が開いているのでコーヒーをいれてもらって立ち飲みする。

「ちょっと苦いね」

「そう？」「西」のは薄いの？ 甘いの？」

「うーん、少しずつ両方だ。いれ方も違うのかな」

クリスチーネは、ふふっと笑う。

「カールはおじさんより大きくなった？」

「うん、とうとう追い越された」

「横巾も？」

「いや、あいつはやせっぽちだ」

「スマートなのね」

「おじさんはスマートじゃない、と思ってるんだな」

「ううん、そんな意味じゃあ……」

ちよっとした言葉の行きちがいを恥じて、白い額がエリカの花のようなピンク色になる。淡い瞳の色までピンクに染まるかと思われる。ハインツは思わず見とれた。

バーバラからのおみやげ、と言って、かかえていたセーターを渡す。物資豊かな西欧の最新流行のセーターはうれしいはずだが、クリスチーネはふつうのお礼を言うだけで、とび上がつて喜ぶことはしない。自分の国は物資が乏しいということをひけめに思いたくない若者の意地を、かわいと思う。

少し前には、同じ少女の同じ態度を、可愛い気が無いと不快に思ったこともあったのだが、ハインツはこの変化を自分の老いのせいだと思いたくはない。しかし、それならなぜだ。クリスチーネが美しくなったからだとする、これは又われながら現金なことだった。

広場では、もう自由市の野菜が売り切れてしまつて、籠や台は隅に片付けられ、観光客がそぞろ歩いていた。噴水わきのベンチには土地の人らしい老夫婦が坐つていて、足許にはマリゴールドが咲きあふれている。

「自由市はすぐ売り切れてしまうし、中央市場はきめられた時にきめられた人しか入れないだろ？ 社会主義は不自由だな」

ハインツはこの若い愛国者をちよっとからかってみる。

「そんなことはないわ、こういうやり方に慣ればこれで充分よ。いつも誰かと競争したり、人を蹴落としたりする社会よりどんなにいいかしれないわ。そりや少しは生産性が悪いかもしれないけど、だれも飢えてるわけじゃないし、ぜいたくを言えばきりがいいことだしよ」

こういうことをむきになって言うだろうと知っていてからかうのだから、おじさん族は人が悪い。

「又、自由になったら遊びにおいで」

「有難う。カールにもバーバラおばさんにもそう言つてね。おじさんも、又、来る時知らせてね。お母さんの休みがとれる日だったら、おじさんの好きな紫キャベツの甘酢煮をごちそうする、つて言つてたわ。私もこんど、作り方を教えてもらうの」

「その甘酢煮をきみに作つてもらうのが楽しみだな」

「私はまだ何回か作つてみないと……」

自信がない、とはにかむ。

「さっきのバス停まで送つて行こう」

「いいの、その駅から電車で帰るから」

公園の中は、よく茂つた広い芝生に、ぶなの大樹が濃緑の蔭を落とし、その中を白い道がうねっている。クリスチーネは、さっそうと、のつもりらしい背のびするよな歩き方で歩いて行く。道の途中で出会つたおばあさんとコッカースパニエルに手を振り、ついでにもう一度振り返つてハインツにも手を振つた。歩いていると暑くなつてきた。

今朝、客たちが朝食をとっている間にバスを玄関前へ回しておこうと表に出た時、玄関前の大温度計はちよど10℃度であつた。上着を着ていても寒かつた。昼食に帰つた時が18度C、そして午後四時の今は24度Cである。日本人にはこの気温の変化が珍しいので、ホテルの表玄関に、こんな大きな二階まである寒暖計をとりつけたのだと聞いた。日程によれば、これからドレスデン、ブラハと内陸部に向かうから、温度差はもっと著しくなるはずだ。

(つづく)

■第13回神戸文学賞受賞作品

連載小説〈4〉

お夏

門田もんでん

露つゆ

絵／大橋 良三



清十郎が、姫路の但馬屋に来て半年が過ぎていた。
女中のお松が、九左衛門が出掛けるからとなつて呼び
に来た。

なつより三つ四つ年上のお松は、重そうな出尻を家鴨
のように振って歩くので、他の丁稚たちからデツチンな
どと呼ばれていたが、なつとは一番気が合い、この頃で
は、なつの部屋への出入りはこのお松に任されている格
好になっていた。

「お迎えの方が、えろう急いてますのんやツ」

手習い中だったなつは、お松に腕を引っぱられるよう
にして見世に出た。

「ひえっ。このお嬢さんが、室津で鼻垂らしとったおな
つちゃんかい」

上框から、男の上滑った声がした。

「…あらッ、勘十郎さん」

傍に清十郎が立っていなかったら誰か判らないくらい
変貌した勘十郎が、無遠慮になつて見上げて立っている。

なつは、もう一度目を瞬いて見直したが、あれほど瓜
二だった二人は、どこを見ても似たところなど残って
いない。

五年前の小五月祭りの日、加茂神社の踊りにつれて行
ってくれたお兄ちゃんたちは、今、金儲けと女遊びのこ
としか念頭にないような俗っぽい男と、やさ男ぶりを嫌
みなく抑えた男とに育ち別れて立ち並び、なつを驚か
せている。

「今度なツ、但馬屋さんと組んで、ひと仕事することに
なつてん」

勘十郎がそう言ってもみ手をし、素早く見世を見まわ
した。

なつは、なんとなくそんな勘十郎にいやなものを感じ
た。

「今夜は、大阪泊りになるさかいな、くれぐれも後を頼
みましたよッ。ほな、船が出てしまいうさかいに。さあ、

さあ」

勘十郎を急かせて、九左衛門が兜羅綿のくつ足袋を履
くのもどかしそうに出かけて行った。

勘十郎が、角を曲がる前に振り向いて、何か叫んだよ
うだが、なつには聞きとれなかった。

「父さま、なんやしらいつもと違うみたいやったなア」
なつが、いつにない厳しい背中を見せていた九左衛門
の後を追っていつまでも立ち尽していると、鼻先きを幽
かな梅の香りがかすめていった。

なつは、ふと蔵出しの準備に奥へ入りかけた清十郎を
呼び止めた。

「ちよっと博労町まで行きたいの。ついて来てッ」

「博労町って、アメでも買うの？」

「うん」

訝しげな清十郎の表情に、なつはわざと幼びた声を出
してうなづいた。

「阿呆らしッ」

清十郎が、真面目にとりあわずに肩をそびらした。

「佳代ちゃんやと思て、来てッ」

なつは、あわてて口を押さえた。

「忘れた言うたやろ、あの事は。約束するなら行ってや
る」

清十郎が怒っていうと、厚司の前垂れを外しながら、
番頭の後を追って見世に入った。

入れ違いに、お松がなつの上着を持って、転げるよう
に出て来た。

なつは、そんな大げさなもんやないッ、と口を尖らせ
たが、赤い被風を受け取って羽織った。

「すぐ、来てもろてッ」

お松の表情がもぞもぞと、ついて来たそうなので、な
つはわざと振り切るように先に歩き出した。「清さん、
いつまで、何しとうやろッ」

お松が密かに清十郎のことを想っているのを丁稚仲間
から聞かされていたなつは、その上擦った声に明るい艶

を感じて、振り向いて笑った。

何故か、卯の葉のことをふと思った。

母が、清十郎にようしてあげるようにと書いて寄こしたのを忘れたわけではなかったが、今のところ、手習いの筆や硯を洗いに井戸端に出ても水が汲めず、釣瓶を落してくれるのは清十郎であつたし、なつの方からしてあげることは何もなかった。

「ごめん、ごめんッ」

鼻の頭にうっすらと汗を浮かせた清十郎が船場川の土手の手前で、追いついた。

そこから川を西へ渡ると米田町、龍野町、相生町、博労町など姫路で最も賑わっている町があり、ことに博労町には油菓子やアメ屋が軒を連ねている。

北に向くと、姫山が広大な敷地に城をかまえている。櫓囲いの城は、それほど高くはなかったが、城山を取り巻いて流れる数本の川が、その南側で合流し、船場川と呼ばれて飾磨津の海に流れこんでいる。

昔から飾磨津から直に城に入って来れるよう、船場川の改修を図った城主も何人かあつたようだが、今だにやり果せた者はいない。

「こっちの方が、近道やでッ」

清十郎の指差した道が、うねうねと川に添って北にそれている。

ちようど城の中の門の南側にある高札場や罪人の処刑場のある河原に続いているよに見える。

「うちッ、あそこは嫌いッ」

わけもなく、なつが清十郎の腕を引っぱった。

「ほんまは、なっちゃんアメなんか買うつもりなかってんやろッ」

清十郎がたしなめると、うん、といってなつの目が素直に笑った。

「このくそ忙しいのに、番頭はんまた頭からこれやでッ」

清十郎が湯気を立てる真似をすると、なつが首をすくめた。

「ほんまは、うち、みんなのいいひととこで、聞きたいことがあつてん」

「店のことやろ、さつき、なっちゃん旦那見送って心配そうな顔しとったでッ」

「父さま、勘十郎さんと、なんぞ悪い事でも考えどうやないやろか」

清十郎は笑って打ち消した。

が、商売に素人のなつまでが不安を覚える材料がまったくなかったわけではない。

去年の暮れあたりから、競争相手の備前屋が急伸してきて、悪くすれば新年度の勘定所御用達を奪われそうな形勢になっていたのだ。

そのため、九左衛門は、年度替りまでに、お上に支払わねばならない保障金を少しでも多く準備しようと、讃岐屋と組んで新しい商売に手をつけ、大阪の金融業者への融資の梃入れに、出向いたのだ。

その頃、室津や飾磨津には、周防の山口から日本海を経て津軽方面へ行く西回り船が出入りにして。但馬屋はいちはやく紅花や藍の買付けに目をつけたのである。

「なっちゃんが心配することなんか、なんもないでッ」

なつは、そう聞くと急に明るく、ちよつとだけ海の空気吸って帰ろ、と清十郎を飾磨津の方に誘った。

皐色に輝く新芽をまぶしつけた柳が枝垂れた間をなつが、楽しそうにくぐってゆく。

清十郎のつるりとした卵型の面に浅い春日が微妙な翳りを作って、形のより鼻梁をいっそう際立たせた。

「母さまがねッ、いつか、清十郎さんは女に生れて来たらよかった、いうてはったえッ」

「かなあんなア。わいと勘ちゃんのことかげまいうてからかうし……」

清十郎の、卯の葉さんには誰かてかなあんという言ひ方がおかしくて、なつは軀を折ってころころと笑った。

「あんなとこに、なっちゃんが立つとるでッ」

清十郎が道端の地藏堂を指差してからかった。まん丸



い童顔が、切れ長の半眼を川面に向けて不思議な微笑をたたえて立っている。

なつが柳の枝を一枝折って地蔵の花筒に入れながら、何気なく聞いた。

「ねえ。清十郎さんは、なんで勘十郎さんらのように、廓遊びにも行きはらんと、仕事ばっかしやの？」

映絵にしてもよさそうな清十郎の面差しに木洩日に似た冥いものがよぎったのを振り向いたなつの目がとらえて、話を変えようとしたが、清十郎はそのまま続けた。

「なっちゃんには悪いけど、廓なんてとは人間の住むところやない。そこに嬉しそうに通う男も同じやッ」

うちはかまへんけどといったなつの冷たさを藏ませた白い肌が薄い朱に滲んだ。

「男を慰めるために女があるやなんて、誰が決めたんやろ。わいは、男と女の間こそ何よりきれいやないとかかん思うとるでッ」

清十郎はいつもに似ない激しいいい方をした。

なつは、ぼんやり思い出した。

清十郎の母は、血の道で死んだと言われているが、本当は、女遊びの激しい父に身を焦し、病身であっただけに、どうにもならない女の情念に苛まれて早世したのだと、いつか女たちの噂話に聞いたことがある。

「うちが佳代ちゃんみたいな目に遭うたら同じようにしてくれる？」

「阿呆ッ」

おっとりしたなつの眸が、珍らしく青い炎を宿したように光った。

なつは、自分では右を向きたいのに、軀の中の何かが左を向くようそそのかしているような不思議な気持が自分自身を突き動かそうとしていることを感じていた。

「もう、帰ろッ」

清十郎の声が少し怒っていた。

「かんにん…」

なつの綿アメのような顔が、ぼっと赤らんだ。

風が少し出て来たようだ。

「負ってやるから、はよ、しいッ」

突然、背中を向けて身を屈めた清十郎の首すじが、約束を破った罰だと言わんばかりの強制力を持ってなつの目に迫った。

両親にさえあまり負われたという記憶のないなつの好奇心が首をもたげた。

行儀よく下肢を揃えて、恐る恐るもたれかかったなつを、布子を通した清十郎のぬくもりが包み込んだ。

「誰ぞに会うたら、足りじいたとでもいうとこッ」

「うん」

なつが恥かしそうにくくりとすると、清十郎が、不器用に伸したなつの両脚をこどもなげに引き分けて自分の腰に添わせた。

どきまぎしたなつの気持を、挑発するように、川面を絶えず動きまわっている丸い光の輪が、なつの胸に妙な放埒感を投げ入れた。

「負んぶって、ほんま、ええわッ」

なつが、ふざけて清十郎の耳許に息を吹きかけた。

「阿呆ッ」

叱られてもなつは、清十郎の背中にいい知れぬ居心地のよさを見つけた気がした。

冗談めかして、「お嫁さんになってあげよかな」と言おうとする自分を、もう一人の自分が必死で止めているようでもあり、そんな風に簡単に考えたらあかん、とでもいっているようで、なつは自分の曖昧さを確めるように清十郎の胸の鼓動に耳をすました。

そうしていると、なつには自分でも怖ろしいほど急激に、確かに、自分の居場所はここしかないと思えてくるのだった。

(つつく)

受読者のためのコミュニケーションサロン



神戸っ子倶楽部新会員 継続会員ご案内

■神戸っ子倶楽部では、ただ今会員を募集しています。会員の方には「月刊神戸っ子」を1年分お届けします。また、神戸っ子倶楽部の会報として、「月刊神戸っ子」の誌面上に、「神戸っ子倶楽部ニュース」を毎月掲載、会員の動きなど様々な情報を提供します。さらに年2回、文化性の高いイベント（コンサート、美術展、演劇など）に特別割引または無料でご招待いたします。年会費（入会金を含む）は1万円です。

神戸を愛する人たちのカルチャークラブ「神戸っ子倶楽部」。あなたもご入会になって豊かな神戸っ子ライフをお楽しみになりませんか。

会員の方は有効期限をお確かめのうえ、継続会員として年会費をお納めください。

□入会申込・お問合せは——

〒650 神戸市中央区東町113-1 大神ビル9F
テレホンサービス（24時間）
TEL・078-802-3531
サービス No. 48. BOX No. 00012

★ Kobecco club 会員情報

★「'89世界の酒祭り」を会員様料金で



安奈 淳さんをお迎えして
華やかなひとときを

本年も神戸っ子主催の「世界の酒祭り」が4月4日（火）午後6時より神戸ポートピアホール南館、「大輪田の間」で開催されます。第18回ブルーメール賞表彰式、神戸酒徒番附表彰式、そしてゲストに安奈 淳さんをお迎えして楽しいひとときをどうぞ。当日の会費13,000円のところ会員様は12,000円とさせていただきます。入場チケットのお求め、お問い合わせは編集室まで。

〒650 神戸市中央区東町113-1
大神ビル9F
TEL (078) 331-2246
FAX (078) 331-2795

★大阪フィルハーモニー交響楽団

チャイコフスキーの夕べに割引御優待



朝比奈 隆 海野 義雄

日時 5月2日（火）18時30分開演
会場 神戸文化ホール・大ホール
料金 A席 4500円→4050円に
B席 3500円→3150円に

※神戸文化ホールプレイガイドにて会員証を必ず御提示の上お買い求め下さい。

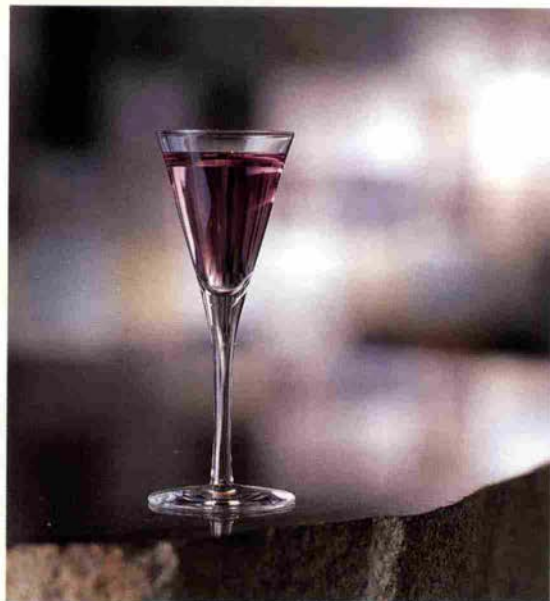
40年にも渡る大阪フィルの常任指揮者で日本指揮界の重鎮として確固たる地位を示す朝比奈隆と、69年ウィーンデビューで大成功をおさめ、今や28ヶ国80都市で活躍するヴァイオリン奏者、海野義雄のジョイントコンサートが実現します。「チャイコフスキーの夕べ」と題し、ヴァイオリン協奏曲二長調作品35と交響曲第6番ロ短調作品74「悲愴」というチャイコフスキー独特の旋律美をご鑑賞いただくプログラム。

★新規会員様のご紹介

〔神戸市中央区〕 北村かほる
〔神戸市東灘区〕 白坂 能明
〔神戸市灘区〕 八坂 恵子
〔芦屋市朝日ヶ丘〕 増田良太郎

〔芦屋市大東町〕 三宅 里奈
〔吹田市垂水町〕 坂東都志子
〔大阪市北区〕 森 芳子
〔神戸市長田区〕 伊田 宏
〔神戸市中央区〕 石井 順子
〔大阪市北区〕 今竹 翠（順不同、敬称略）

Cocktail of KOBE



ナスターシャ

知性と優雅を秘めて

12才の時にツアーで初めてソビエトに行って以来、ブルガリア、フランスと海外へ出掛ける機会が多いが、いつも、ホテルと練習場、劇場の往復。たまにホテルのバーで飲むカクテルは、やたらに甘くてそのくせ頭にひびく程強い種類のものだった。

ひとくち含んだ時の甘さと、爽やかなあと口。そしてほんのりと紫色に染まったグラスから感じられる大人のムード。私のために作り出されたカクテルを味わいながら、お酒のことに話が弾むひとときに、本当のバーの楽しみ方を教えてもらったような気がする。

森本 由布子

もりもと・ゆうこ バレリーナ。3才よりバレエを始め宮城昇氏に師事。80年のモスクワバレエコンクールでは銀賞を受賞。3月末から4月にかけてソビエトへ。5月には東京で行われる日本バレエフェスティバルに出演、と森下洋子に次ぐ若手の一人として活躍中。

ナスターシャ

バフェタムール 1/3
バナナリキュール 1/3
フレッシュレモンジュース 1/3
以上をシェークしてグラスに入れて供する。リキュールベースのカクテルにレモンジュースをプラスして爽やかな一杯に。

バーテンダー・宇座忠男

第8回六甲クィーンズオープン
トーナメント優勝の
小須田礼子プロ

第13回神戸プロアマ・ボウリングフェスティバル

4.16 9:30AM~

第9回クィーンズオープントーナメント

4.17 11:00AM~ 4.18 9:40AM~

美と力
の激突



いよいよ4月17日に「第9回六甲クィーンズオープントーナメント」が開催。前日の大会での女子アマチュア上位16名の夢の対決です。

両日とも観戦無料です。ぜひ、ご来場ご観戦ください。



Grand Hachioji
グランド六甲
ボウリングセンター

JR六甲

灘区友
会
駐車場完

神戸のうまいもとドリンクینگ

★日本料理

讃岐名代うどん あこや亭
布引店 ☎332-2400 三宮店 ☎332-3003 住吉店 ☎453-3737
兵庫駅前店 ☎575-5306 ポーアイ店 ☎303-1188
ポーアイプラザ店 ☎303-3232

北海道郷土料理 蝦夷
中央区中山手通 1-4-13
東門前東門会館ビル1階 ☎331-7770

和食くれない
三宮生田新道沿側中央KCBビル2F ☎331-0494

たに焼たちばな
三宮センター街(旧御新) ☎331-0572

民芸調査事務所
阪焼ステキ
元町3丁目山側 ☎391-3156

炭焼きとり トリドリ
中央区北長狭通 2-5-1
タイシンサンセットビル2F ☎391-3028

そば処 木曾路
三宮・三宮駅前KCBビルB1F ☎231-1295

どじょう 吾作
中央区元町通 2-7-20 ☎321-0539

鍋・しゃぶ 三十三間堂
神戸ワシントンホテル2F ☎331-6111

刺身 銀座
神戸ワシントンホテル2F ☎331-6111

手打そば 庵
市役所花時計ビル・ハニービルB1 ☎331-0260

季節茶屋 一輪一房
中央区三宮町1-8-1
さんアザサビル1F ☎331-2280

天ぷら 天ふじ
中央区下山手通 2-11-24
大倉ビル1F ☎392-3630

SAKE & KAISEKI 喜兵衛
中央区山手通 2-1-1
コーナーハウス2階 ☎242-5411

懐石料理 馳走
中央区山手通 4-26 ☎222-6022

蟹すき 千石船
さんちか店 ☎391-4875 石山店 ☎391-9314

活伊勢海老料理 納言
神戸プラザホテル ☎331-7918 元町東店 ☎392-1685

懐石料理 楽珍
阪急西口店/阪急三宮西口北レインプラザ3-4F ☎321-5200
東店/会 場/神戸三宮生田新道 西村ビル3-4F ☎332-1717

日本料理 しげ松
中央区加納町 4-9-11 ☎332-2285

うどん・和菓子 ちから餅
トアロード店 ☎331-3250
赤水店 ☎707-4466

生そば 丸万
中央区中山手通 1-27-11 ☎231-7291
☎221-8379

料亭・ラウンジ 北野異人坂
中央区北野町 2-9-22(三本松不動ビル) ☎222-2001

磯料理・寿し 花群(はなむら)
中央区中山手通 1-7-6 リッチライトビル1F ☎391-7881

日本料理 かじき
中央区北野町 4-2-2 ☎332-4559

家庭料理 花庵
神戸市中央区中山手通 1-4-6 コーパビルB1F ☎392-3226

日本料理 三宮川廣
中央区北長狭通 3-12
オレゴンビル2F ☎332-4545

★各国料理

ステーキハウス グリル青山
中央区下山手通 2-14-5(トアロード) ☎391-44858

ゴックスタッド
スクエニアビル料理
と世界の居酒屋の店
中央区山手通 3-1-2 回教寺前 ☎242-0131

ステーキラウンジ 果林
神戸プラザホテル2F(元町駅南) ☎331-4558

すていきハウス 長崎
神戸市中央区布引町 2-3-16 ☎221-1086

ステーキ 花
中央区布引町 4-2-7 神戸花ビルB1 ☎221-1087

メキシコ料理 ティファナーナ
の お店
中央区中山手通 1-21-13
パールコーポラスビル1F ☎242-0043

フランス料理 ビストロドゥリヨン
中央区山手通 2-13-6 ☎221-2727

イタリアン プラッセル
中央区北野町2-8-9 源人館倶楽部パートII ☎242-0055

ポリアシ料理 フィッシャー・マンズ・ポート
海 誠 焼
神戸港第4突堤ビルターミナル ☎331-0301

レストラン 三光
中央区北長狭通 2丁目8の6 ☎331-0226
☎321-5861

ステーキハウス れんが亭
中央区下山手通 2-5-5 ☎331-7168

BARBECUE & STEAK 六段
中央区元町通 3-8-4 ☎331-2108

フランス料理と
神パビーフ
レストランフック
フランス風料理 夢香亭
中央区栄町通 2-9-11 ☎321-3453
☎321-3207, 332-4129

ドイツレストラン ハイデルベルグ
中央区山手通 2-8-15 ☎222-1424
ローズガーデン2F

ワインレストラン
ワインハウス
中央区北野町 4-9-14 ☎222-3200

神宮中料理 鳳仙
中央区北長狭通 1-6-10 ニューキャスビル6F ☎391-2147

レストラン やまと
中央区生田町 1-4-20 ☎242-2020

シシケイ料理 ぶはら
スハイレストラン
三宮町2-3-9 タキビル ☎331-1734

神パビーフ料理 和黒くわこく
三田市通商振興協会
中央区中山手通 1-24-1 ☎222-0678
指定店
ビルサイドテラス1F

スゴッチ・ビ
ロス・スライ
神戸ワシントンホテル9F ☎331-6111

アメリカン・コ
ス・ペイン料理
エル・パンチョ キタノ
中央区北野町 3-2-4 ☎241-1344
アムニド・マンション1F

中国料理 萬壽殿
中央区中山手 2-20-4 ☎231-4531

北イタリア料理 ベルゲン
中央区山手通 2-3-2 ☎241-6952

SAPPORO BEER RESTAURANT ニュー・ムンヘン神戸大使館
三宮生田ロード ☎391-3656

ステーキハウス 伊藤
中央区御幸通 7-1-20 大信ビル8F ☎232-3031

炭焼ステーキ GOONY KITANO(グーニ)
フランス料理
中央区北野町2丁目7-8 リンズキャリヤル ☎242-2242

ステーキ 神戸館
中央区下山手通 2-9-9 ☎321-2955
アムビル1F

広東料理 神戸元町別館牡丹園
元町通 1丁目協和銀行北側小路西へ
☎331-5790・6611

レストラン ラ・ターブル
中央区山手通 3丁目3番8号(パールビルB1) ☎241-3170

チリ料理 グラン・ミカエラ・イ・ダゴ
中央区中山手通 2-17-12 ☎241-0367

サン・パ
ラ・パル料理
コパカバーナ
中央区中山手通 2-1-13
☎391-0888, ☎332-6694

ステーキ スターキハウス・コウベ
中央区北長狭通 1-2-3 二鶴寿司ビル3F ☎332-6685

メキシコ料理 チコ・アンド・チャーリー
中央区山手通 1-7-11 コーナーハウスDo4F ☎221-8041

とんかつ ぬき
炭焼ステーキ もん
中央区北長狭通 2-12-13 生田店 ☎331-0372

イタリアン プロフィロ
レストラン
中央区加納町2-5-1 ☎261-2620
兵庫布引ビルB1F

広東料理 屋 T E I T E (ティエ)
中央区下山手通 3-11-17 ☎333-6888

★喫茶
珈琲 庵
中央区元町通 3-9-2 ☎391-1051

ザロンド・ティ
カレ
元町一番街 ☎321-1739

カフェ ドラセー
新聞会館1F ☎221-8155

ケーキ・喫茶 アンテノール
北野本店/中央区中山手通 1-22-13 ☎242-3797

喫茶 ガーデニア
中央区東町113-1 大神ビル1F ☎321-5114

LE CAFE ガレ
中央区山手通 2-3-14 ☎242-7144

宮水のコーヒー にしむら珈琲店
中山手通・中央区中山手通 1-26-3
☎221-1872, 231-9524

三宮店・国鉄三宮駅南側
センター街店・中央区三宮町10-27 ☎391-0669

北野店・山手通 2-1-20 ☎242-2467
(会 員 制) 3F事務所 ☎242-1880
阪急・三宮東口山側 ☎332-5727

珈琲 モーツアルト
中央区山手通 2-5-11
グラントマンション1F ☎241-3961

珈琲 英屋
中央区三宮町2-9-6(トアロード) ☎391-1589

喫茶 蘭西屋
神戸国際会館沿側
三宮センター街3丁目 ☎391-9006

喫茶 蘭西屋
三宮・三宮東口山側(神戸市役所前) ☎232-4643

デザート喫茶 ぶどうの木
三宮・三宮東口山側(神戸市役所前) ☎251-3231

ウイーン菓子 モーツアルト三宮
中央区山手通 8-1-29 ☎251-3616
カサベビル1F

ウイーン菓子 モーツアルト元町
中央区三宮町3-1-3 ☎332-0886
神戸大丸山向い

茶 所 ナイル
中央区下山手通 6丁目2-7 ☎341-7376

コーヒー・フレンチ カフェ・ド・パリ
神戸ワシントンホテル2F ☎331-6111

TEA ROOM & LITTLE SHOP ファミリア北野坂ハウス
中央区北野町 2-8 ☎222-3535

純喫茶 元町サントス
中央区元町通 2-3-12(元町通 1番街沿側) ☎331-1079

コーヒー・フレンチ City of City
中央区三宮町 3-9-1 ☎331-1117

ティー&スナック エポック
中央区元町通 3-8-8(沿側) ☎331-3694

喫茶 テルミニ
中央区国鉄元町駅南側 ☎332-1682

炭火焙煎珈琲 珈琲倶楽部
神戸市中央区北長狭通 1-10-6(生田店)
ムーンライトビル1F ☎332-2016

炭火焙煎珈琲 萩原珈琲店
神戸市中央区中山手通 2-21-3
☎222-1457

Salon & Cafe BLUE MOUNTAIN
神戸市中央区八幡町 4-6-16
(阪急六甲駅下車南口1西南約3分)

フル・フレンチ・パ
フル・フレンチ・パ
神戸市中央区北長狭通 4丁目3番24号 ☎331-8584

コーヒー C A R A T
クワンジ キヤラット
阪急三宮駅東口山側 白蘭ビル3F ☎331-5141

アイスクリーム Tatoufo(タトウフォ)
中央区加納町4-7-7 ☎392-7425

炭火焙煎珈琲 カフェ・ド・パーク
神戸市中央区山手通 2-14-26
クラタ11号館2F ☎231-3671

ソフイア
国際ビル店・中央区赤坂通 2-1-30
国際ビル1F ☎251-2472

COFFE LOUNGE 海南ビル店・中央区江戸町10-4
海南ビル1F ☎392-5483

手作りケーキの店
元町店・中央区元町通 1-14-13
☎392-0887

★和菓子
あられの店
中央区福町3-3-8 ☎341-5670

★CLUB
c l u b 飛鳥
中央区中山手通 1-2-6 ☎331-7627

c l u b 小万
中央区東門前中島ビル3F ☎391-0638・4386

c l u b なぎさ
中央区北長狭通 2-11-2 ☎331-8626

クラブ ふらん
中央区中山手通 1-3-1 ☎331-2854

c l u b Moon Light
B A R
三宮・生田新道 Club ☎331-0157 / Bar ☎331-9554

c l u b コトブキ
中央区三宮通 1 ☎331-1875

C L U B N E N E
中央区北長狭通 1-5-9 ☎331-4143・5625

★STAND & SNACK
レストラン BAR 薔薇屋
中央区北長狭通 5-5-22 ☎351-4311

ジャズライブ アルパトロス
中央区中山手通 1-22-10 ☎231-3300
大和ビル2F

サロ 太田
生田新道シマダビル2F ☎331-5023
(月12:00~6:00(随時タイム))

レストラン BAR 薔薇屋
中央区北長狭通 5-5-22 ☎351-4311

サロ 太田
生田新道シマダビル2F ☎331-5023
(月12:00~6:00(随時タイム))

プッシュンソフ
“音楽の家” エトワ
中央区三宮町3-8-12 ☎332-1755
神戸トアロード三宮センター街西口11スクイードビル3F

スナック 雅子
神戸市中央区北長狭通 1-5-9 KCBビル3F ☎332-0051

レストラン・バー トム・キャンティ
中央区下山手通 2-8-2 ☎331-2122
神戸ワシントンビル1F

サロ 神戸時代
中央区中山手通 1-23-10
モンシャットビル3F ☎242-3567

カクテルラウンジ サヴオイ
高島山側 テキの店B1 ☎331-2615

ミュージック サントノール
ミューロート店・中央区下山手通 2-3-6 ☎391-3822
北野店・中央区中山手通 2-10-4 大和ビル2F ☎221-3886

スタンド 千里
中央区下山手通 2-11-1 ☎331-4730
K. S. Mビル1F

書店 洞でっさん
中央区北長狭通 1-5-12 ☎331-6778

S T A N D マッシュケナダ
中央区中山手通 1-4-6 ☎331-5587
ユニバービル4F

Adult Disco セキーナ
中央区加納町4丁目7-11 北長狭ビル8F ☎332-0666

ホム光夫の ティファニー
ミュージックサロン
中央区中山手通 1-21-13 ☎241-1771

Wine and Something 珍地理屋
中央区中山手通 1-22-10
大和ビル2F ☎242-0288

レジャービル 西村ビル
中央区北長狭通 2-12-10(生田店) エアーステーション
ワンダフルハウス45rpm 低価格 変換機 エス・サイ・アール

スタン かな
中央区中山手通 1-7-10 英健ビル1F ☎331-1316

スナック アダルト
中央区北長狭通 1-20-2 笹原ビル5F ☎321-5885

韓国スナック 世宗
中央区北長狭通 1-6-10 ニューキャスビル3F ☎392-1727

ミュージック ラウンジ DAY by DAY
中央区下山手通 2丁目11-5 ワシントンビルB1F ☎392-4173

洋酒・喫茶 オアシス
神戸市中央区布引町4-1-1
取三宮駅構内 ☎241-9861

ラウンジ L A N T A N
中央区北長狭通 1-10-6 ムーンライトビル5F
☎333-8151

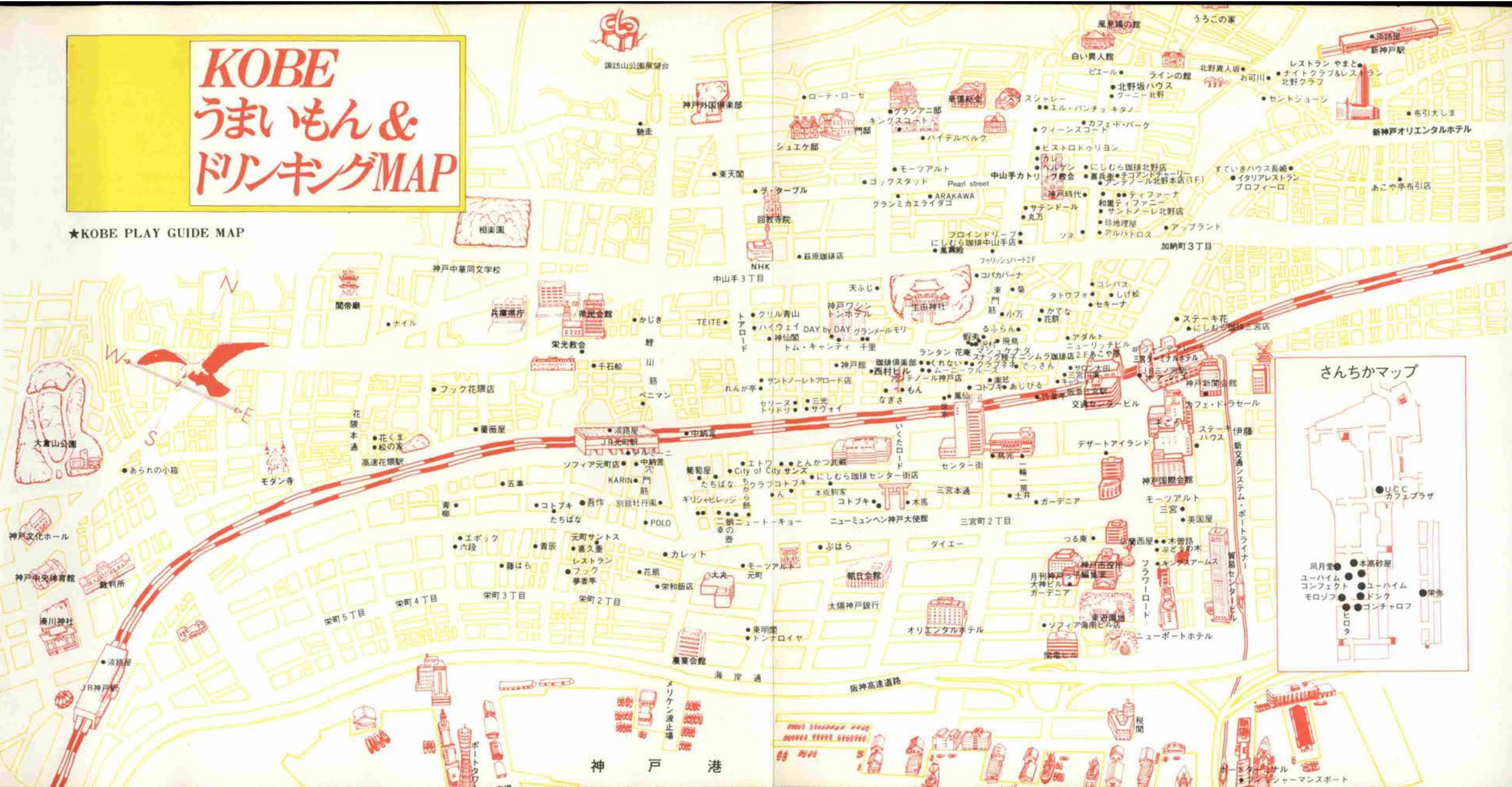
ピアノラウンジ グランメル・モリ
中央区下山手通 2-11-1 ☎391-2369

サロ ン フーリッシュハート
中央区中山手通 2丁目 ☎242-0039

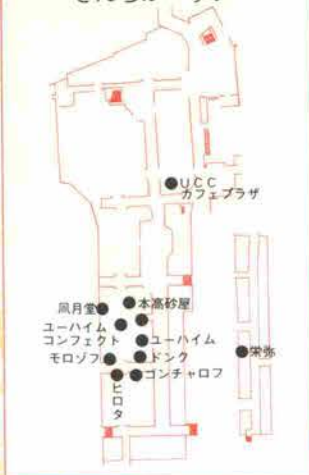
KOBE

うまいもん & ドリンクMAP

★KOBE PLAY GUIDE MAP



さんちかマップ



美味一品



19

ロウ ソシ ツァウ ハー コウ
おすすめの一品 露筍妙蝦求

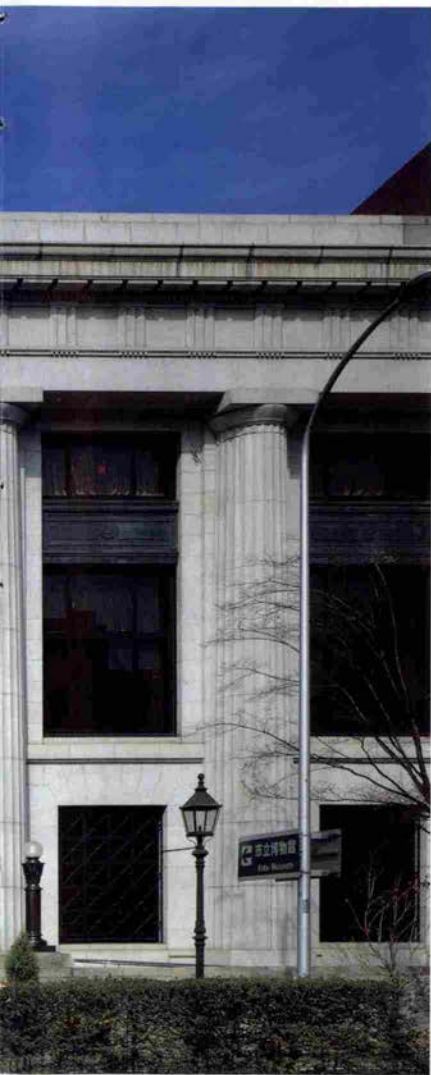


蔡 旭心さん〈声楽家〉

華やかな笑顔が印象的な蔡さん。大阪音大卒業後、大阪・神戸を中心に演奏活動を行ってきた。5月6日には新たなレパートリーに挑戦するリサイタルが開かれる。「こちらの店は小さい頃からの馴染みで、何を出されても大満足なのが嬉しい限りです。」と彩りの美しい春の一品を前に口元もほころぶ。

広東料理 **別館 牡丹園**
神戸元町

本店／神戸市中央区元町通1-11-3協和銀行北側
小路西へ入る・11AM～3PM・4:30PM～8PM 土日祝
11AM～8PM(ラストオーダー) ☎(078) 331-5790・6611
水曜休(但し12月は第1水曜と31日が休)
千里阪急店／豊中市新千里東町1-5-1
北大阪急行・千里中央駅前千里阪急百貨店5F
☎(06) 832-1990 11AM～7PM(日祝・8PM) 木曜休



神戸開港120年記念シリーズ
—近代洋風建築を訪ねて—



神戸市立博物館

(旧横浜正金銀行神戸支店)

写真 / 高橋 裕嗣

神戸市立博物館は、昭和10年コンドルに師事した桜井小太郎の設計により横浜正金銀行神戸支店として建てられたものを、改増築し、昭和57年発足しました。ネオクラシックな外観が博物館の趣きとよく合致しているといわれるが、私たちは此処を神戸の一つの情報発信基地とすべく、かつて事務機の鳴りひびいていた一階ホールでのミュージアム・コンサートをはじめ、地階講堂での各国の映画祭や、一人芝居、邦楽鑑賞会、ハクにつく落語、詩の朗読会などさまざまな試みを、展覧会のほかにも展開してきています。

かつての食堂が私たちの居る事務室、その厨房が館長室、金庫室は一展示室コーナーと全く変貌を遂げているものの、以前は滅多に入らなかった名建築に、今は誰でも自由に入れるのですから、乞う御来館。とくに今秋の「松方コレクション展」は見逃がせません！

越智 裕二郎

〈神戸市立博物館・学芸員〉

昭和10年竣工、鉄筋コンクリート造3階建。正面に6本のドリス式半円柱を配した古典主義建築。昭和57年、神戸市と坂倉建築研究所により博物館に大改造された。



KOBE EXCELLENT SHOP

★よろず御機衣縫上處

神戸シヤリ

神戸市中央区三宮町3丁目1-6 ☎331-2168

★選りすぐった一点を…。

Sanohe

神戸市中央区元町通2丁目5-7 ☎331-4707

★欧風家具・設計・創作

永田良介商店

神戸市中央区三宮町3丁目1-4 ☎391-3737〜9

★婦人帽子

maxim
マキシム

神戸市中央区北長狭通2丁目6-13 ☎331-6711

★伝わる真ごころ手づくりの風格

柴田音吉洋服店

神戸市中央区元町通4丁目2-22 ☎341-0693

★舶来品 プティック

マスターニュートン

神戸市中央区北長狭通3丁目12-14 ☎331-1818

★本格派の人々に愛される

ヨシオカ

神戸市中央区三宮町3丁目1-9 ☎331-5190

※このシリーズは上記の専門店の提供によるものです。



Shopping



● アクセサリーブティック

心待ちにしていた春が来て、街人も華やかに色づきました。ベツ甲のイヤリングとペンダントでフレッシュなお洒落を。

La POMME SINCE 1873

元町一番街山側
☎331-6195



● ブティック

新鮮なグリーン系の軽やかなジャケット。若々しく、シブいデザインが「マックデヴィット」のサマーコレクションです。

サンジェル



センター街2丁目
☎331-4358



● 画材・額縁

柔らかく、暖かい春の陽差し。気分も楽しくアップする。アートもファッショナブルに SPRING HAS COME

末積製額

トアロード・大丸前
☎331-1309



● 手づくりの心をつたえる

リフレッシュ・オープンした店内は、明るい雰囲気のおかげでスベスベ。いつでも焼きたての香ばしいパンを、お届けします。



Cascade

名谷店
☎792-5633



ATELIER

NASU

北野4-9-18
カサフェニックス北野
☎222-3315

●ブティック

ゴールドデンウィークのレジャー・ウエアを豊富にとり揃えております。初夏の香りを身に、まとう華やかなあなたを演出。



TAILOR
ADAMG
—Kobe—

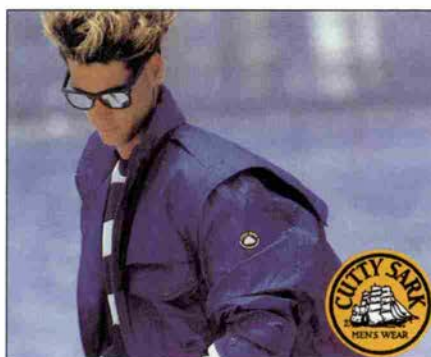
代表
岡田 巖

神戸国際会館 3F
☎231-3575

●オーダーメイド・紳士服

ハイカラKOBЕの伝統を受けつぐ本格派の店でジバンシー、ミラ・シヨーン等の新作生地による大人のお洒落を楽しんで下さい。

陶 芸
古川軒
三宮店
三宮センター街1丁目 電話(078)331-2813
TOUGEI FURUKAWAKEN
苦楽園店
ステイタス夙川1F 電話(0798)72-3473



COL

●ファッションプレイス
格調の高いトラッド感覚の中にイタリアンテイストのスポーツライオンをミックスした「CUTTY SARK」が白い帆船イメージと共にメンズ・トータル展開で日本に上陸します。

トラロード
☎331-2020

ハイカラ神戸'89



美しさを保つ
ファッションクリーニング



昭和8年、中山手二丁目にて西嶋光一が創業。戦後は、24年に西島洗染専を設立、26年に三宮店を開設した。30年には社名を西島ドライクリーニング株式会社に変更。その後、41年に熊内店、43年に宝塚店を開設。また54年に三宮店をローブニシジマに、58年に熊内店をフルフルに改称。60年には西武つかしんに「ローブ・ニシジマつかしん」として入店した。ファッション都市神戸と共存共栄を計るニシジマはファッションクリーニングと筋に歩んだ信頼と創意の専門店です。

代表取締役社長 西嶋 勲



本社 / 神戸市灘区記田町1丁目2-16
TEL 078-851-2440

畫廊葉葉

〔 10:00~19:00
最終日 17:00迄
月曜休館 〕

〒650 神戸市中央区三宮町1丁目6-3

☎(078)391-4137

—— 大丸前 ——

たじま画廊

〒650 神戸市中央区三宮町3丁目1~8 大丸前 戦服部2F

TEL078-332-0733

■ ギャラリー あじさい

神戸市中央区三宮町1丁目8-1-305 さんプラザ3F

☎(078)331-1639・1067

(A.M.11:00~P.M.6:00)

4/18~4/23 花シリーズ 3

片山直作品展

ギャラリー ビブレ **vivre**

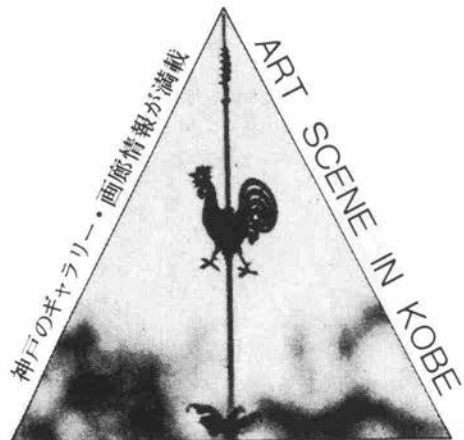
〒650 神戸市中央区三宮町1丁目5の26

三宮ビブレ21ビル7F

ビブレカルチャーセンター内

☎(078)331-6446(代) 331-7460

〈貸画廊使用規約〉 ●会期 / 6日単位(水曜~月曜)
●時間 / 午前11時~午後7時 ●使用料 / ￥150,000



KOBE GALLERY GUIDE

神戸ギャラリーガイド

ザンパル 市民ギャラリー

〒651 神戸市中央区雲井通5丁目3-1 ザンパル4階

TEL. (078)231-1166・2233

AM10:00~PM7:00(最終日PM5:00まで) 木曜日休館

貸ギャラリーとしてご利用ください

ギャラリーほりかわ

神戸市中央区三宮町2丁目10-11

(ドルメンビル2F)

TEL (078)331-2485(事務所)

332-4877(ギャラリー)

K I T A N O M A P



アクセサリブティック“カンランシヤ”から、とっても可愛いティーハウスがオープンした。アンティークな家具・照明でコーディネートされた“ティーパーティー”は、女の子ならだれでも憧れるホッ

ト&ドリーミィな雰囲気。ご自慢の紅茶は英国直輸入の王室御用達・フォートナムメイソン。香り高いくのあるティーは一度味わったらトリコになる…。

■中央区本通2-14-18 ☎222-1884

イタリアン・ブラッセリー“ビエール”で、こんな素敵過ぎ方…。

たとえば、軽い口あたりの“ソアベ・クラシコ”(1ボトル・¥1,800)を飲み、ナスのバルメザンチーズの天火焼(¥800)と仔牛の網焼レモン添え(¥2,000)を愉しむ。好きなワインで好きな料理を手軽な

値段で、しかも北野・異人館倶楽部パートⅡというハイ・ロケーションで味わうという贅沢さ。ビエール・イン・ナイトをアフター7にどうぞ。

■異人館倶楽部パートⅡ ☎242-0055



フランス料理
北野クラブ

中央区北野町1丁目5-7
☎222-5123
11AM~2:30PM
(ランチ/ウインズランチは2:30PMまで)
5PM~10:30PM(ディナー)



中央区北野町4丁目8-3
ジャスナムアベニュー2F ☎242-5382

神戸で最初に公開された異人館
うろこの家

中央区北野町2丁目
☎242-6530

異人館のユーハイム
ラインの館

中央区北野町2丁目10-24
☎222-6266
10AM~6PM 第3木曜定休

神戸割烹

お可川

中央区北野町1丁目5-10
☎222-3511
11AM~9PM

スカンディナビア料理と
世界の民族音楽の店
ゴックスタッド

中央区山本通 回教寺院前
☎242-0131
5PM~0:00AM 水曜定休

フランス料理
グラシアニ

中央区北野町4-8-1
☎242-0597 火曜休 予約制

フランス料理
ゲーニー北野

中央区北野町2丁目7-18
リンズギャラリーB1F
☎242-2562

手づくりのシフォンケーキと
サンドイッチ
ファミリア

北野坂ハウス

中央区北野町2(北野坂)
☎222-3535
11AM~6PM 月曜休

ワインレストラン・ワインハウス

ロテロゼ

中央区北野町4丁目9-14
☎222-3200

フランス料理
ビストロウリヨン

中央区山本通2丁目13-6
☎221-2727
正午~10PM 月曜休

英国風レストラン
St. George Japan

中央区北野町1丁目2-17
☎242-1234
11AM~3PM(ランチタイム)
5PM~11PM(会員制)

会員制レストラン
インターナショナルゾーン
CASABLANCA CLUB
カサブランクラブ
中央区北野町3-1-6
☎241-0200・222-0182(バビロン)
入会金10,000円 お食事2,000円~
17:00~24:00 (フルコース)

料亭・ラウンジ
北野異人坂
中央区北野町2丁目9-22
☎222-2001
11AM~6PM(ティー&ランチタイム)
6PM~11PM(料亭&ラウンジタイム)

ギャラリー・ティールーム
神戸時代

中央区中山手通1丁目23-10
モンシャウトコブキビル
☎242-3567
11AM~5PM(ティータイム) 土曜休
6PM~12PM(ドリンクタイム) 日祝休

フランス料理
ジャン・ムーラン
中央区北野町3丁目1-1
☎242-4188
11:30AM~2PM
5PM~10PM 水曜休

★北野クラブ

★お可川

★セントジョーンズビル

KITANO

